

1. 概要

(1) 策定の趣旨

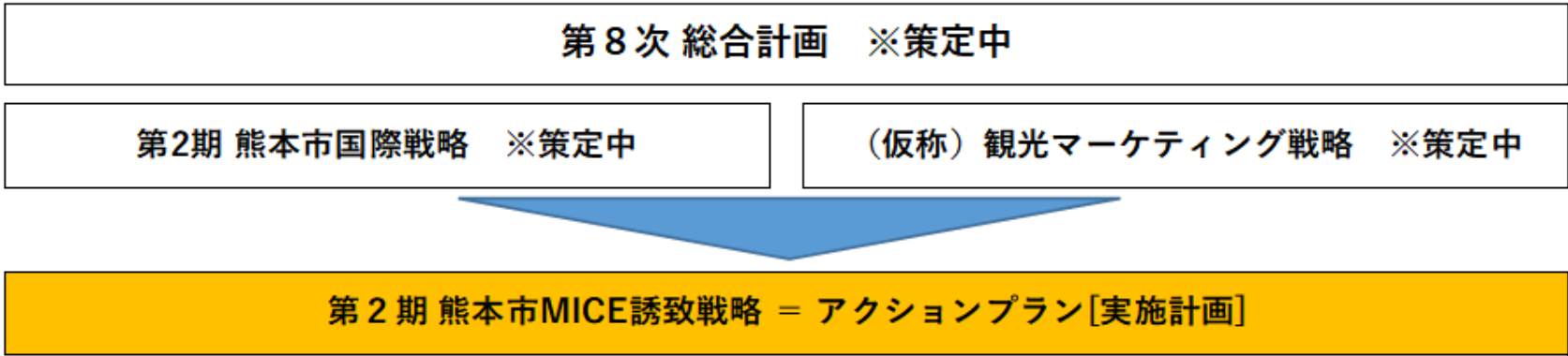
- 平成30年度に策定した現行戦略は、熊本市第7次総合計画を上位計画とし、「上質な生活都市」、「だれもが訪れたくなるまち」の実現に向けたアクションプランとして策定しており、令和5年度末を終期としている。

重点ターゲット	医療系の国内会議、熊本の特性を活かせる国際会議 等
誘致施策	コンベンション支援強化、ユニークベニュー（特別な体験）の充実 等

- 現在の本市のMICEを取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等により、
 - ✓ コンベンションについては、実地とオンラインのハイブリット開催が定着している。
 - ✓ イベント・コンサートについては、開催件数や集客が回復していない。など、大きく変容している。
- また、国際会議等の誘致においては、気候変動等の影響を受けて、SDGsやサステナビリティ（持続可能性）の取組の重要性が増している。
- 上記を踏まえ、民間事業者によるデータ分析や、各分野の関係者等から意見聴取のうえ、新たな重点ターゲットや誘致活動の施策を定める第2期戦略を策定する。
- 新たな戦略に基づき、効率的・効果的な誘致活動を展開し各種MICEの誘致・開催を行うことで、地域経済の活性化や本市のプレゼンス（存在感）の向上につなげたい。

(2) 戦略の位置づけ

策定中の第8次総合計画や他の上位計画の理念や目標の実現に向けた、MICE誘致アクションプラン【実施計画】



- (3) 計画期間 2024年度（令和6年度）～2031年度（令和13年度）の8年間
※ 上位計画の期間に合わせて設定予定
ただし、年度ごとの検証や社会環境の変化等を踏まえ、随時見直しを可能とする。

2. 策定プロセス・スケジュール

(1) 策定プロセス

- 調査・分析
 - 現行戦略期間の振り返り（MICE開催状況や指標の達成度などの評価）
 - MICE市場の調査・分析（新型コロナウイルスの影響など環境の変化を含む）
 - 海外・先進都市のMICE、競合他都市の動向・助成金の水準などの調査
 - 上記各種データに基づいた熊本市の現状と課題の整理（MICE誘致におけるSWOT分析等）
- 各分野の関係者や熊本市MICEアンバサダーからの意見聴取
- 分析結果等をもとに、新たな重点ターゲットや誘致施策、検証指標等を策定

(2) 策定スケジュール

時期	内容
R5. 6月	調査・分析等への着手
R5. 7月、10月	関係者・アンバサダーからの意見聴取
R5. 12月	市議会への素案の報告
R6. 3月	第2期 熊本市MICE誘致戦略策定